

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況（高架橋の基礎杭工事、施工ヤード整備、星川2号踏切切替え工事）についてお知らせします。

高架橋の基礎杭工事について

本設高架橋の基礎杭工事を行なっています

現在、星川駅の下りホーム下、海老名方・横浜方の1～2番線間で本設高架橋の基礎杭工事の一環として、掘削、鉄筋かご建込み、コンクリート打設をすすめています。ホーム下の施工については現在の下りホームと上屋が支障するため、ホームと上屋を開閉し施工を行なっています（写真-①参照）。また、天王町1号踏切～天王町3号踏切にかけては高架橋の基礎杭工事に先がけ、鋼矢板の打設※を行なっています（写真-②参照）（裏面下図（事業区間位置図）参照）。



写真-①星川駅下りホーム下鉄筋かご建込み状況



※鋼矢板：一列に並べて壁面をつくり、土砂の崩壊や水の浸入を防ぐ鋼製板状の仮設杭のこと

写真-② 鋼矢板打設状況（天王町1号踏切横浜方）

施工ヤード整備について

星川1～6号踏切間で施工ヤードを整備しています

平成21年10月31日の夜間に行なった仮下り線の切替え後、旧下り線の撤去などを行ない、本設高架橋の構築等のための施工ヤードの整備をしています。

今年度中にヤード整備を完了させ、順次、本設高架橋の基礎杭打設の準備に入る予定です（写真-③、裏面下図（事業区間位置図）参照）。

～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせ」をご覧いただけます。こちらもおわせてご利用ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



写真-③ 施工ヤード整備状況
（星川3号踏切付近から海老名方を望む）

星川2号踏切切替え工事について

星川2号踏切を海老名方に切替えました

星川2号踏切については、従来の踏切位置では本設高架橋の基礎杭や橋脚の施工に支障となるため、2月25日の夜間から26日の早朝にかけて、踏切を海老名方に約5m切替える工事を行いました（写真-④、⑤、右図（星川2号踏切切替え図）、下図（事業区間位置図）参照）。今後は、杭施工に向けた準備工事を進めていきます。

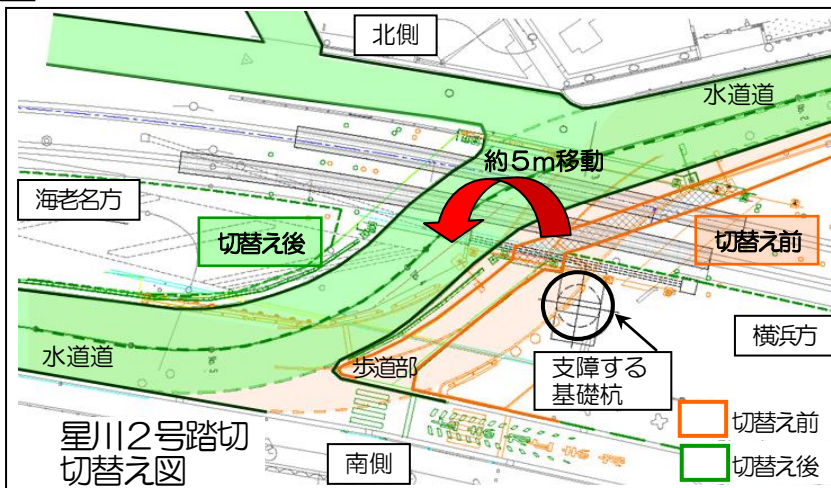
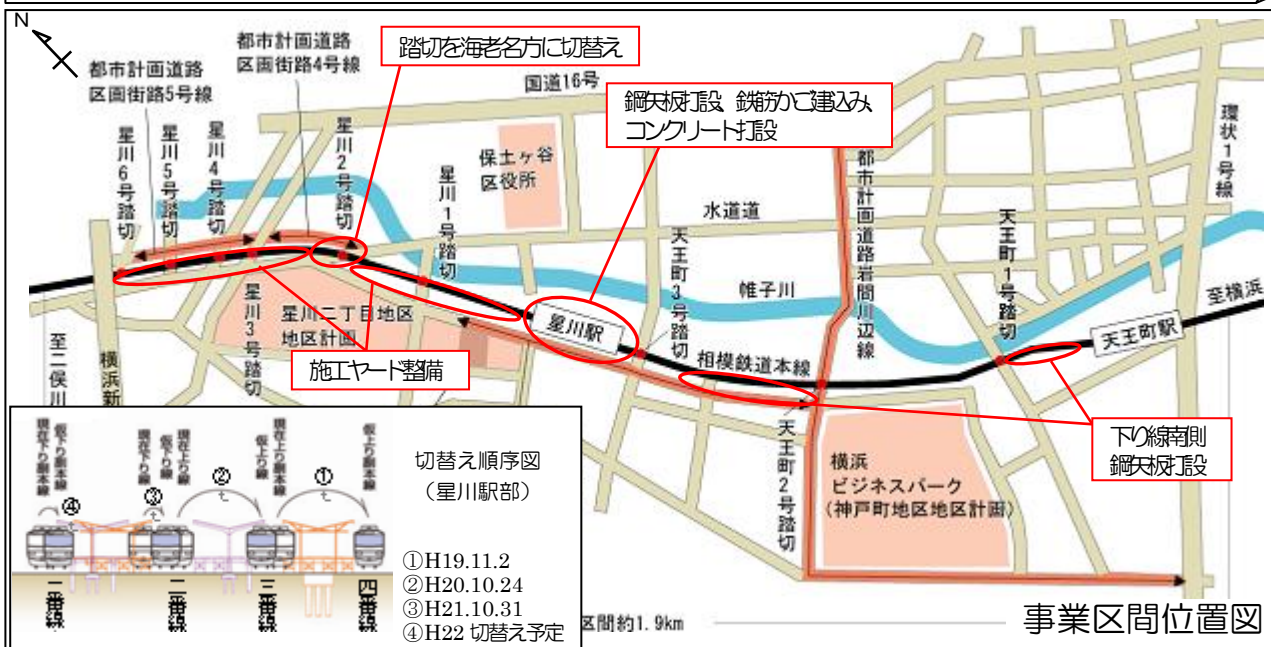


写真-④ 切替え前（南側から北側を望む）



写真-⑤ 切替え後（南側から北側を望む）



～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733